

岐阜市自然・環境活動ニュース

2012年10月号 その1

岐阜市には、金華山、長良川をはじめとする誇るべき自然環境が多くあります。その一方で、生活環境の変化、生活基盤を支える様々な整備などにより貴重な自然環境が減少している事実があります。そのような現状の中、今一度岐阜市の自然環境を見つめ直し、私たちの財産として、自らの手で素晴らしい自然環境を次代へ引き継ぎましょう。

岐阜市の自然や環境活動の情報を「岐阜市自然・環境活動ニュース」としてお伝えします。

第11回岐阜市まるごと環境フェア開催報告

「岐阜市まるごと環境フェア」は平成14年より開催されており、今年で11回の開催となります。

平成15年度からは実行委員会を組織し、市民・企業・行政が協力してフェアを作り上げています。

このフェアを通して、金華山・長良川に代表される豊かな自然環境を保全し、市民一人ひとりが、ごみの減量化・資源化、省資源・省エネルギーのライフスタイルを構築し、循環型社会の形成に向けて取り組んでいくこととしています。

今年度は「人と自然のつながりって何だったけ？」をテーマに、10月26日(金)～11月4日(日) JR岐阜駅を中心に開催されました。



主なスケジュール・内容

- | | |
|------------|---|
| 10月26日 (金) | バイオマスセミナー
環境フォーラム |
| 10月27日 (土) | 屋外イベント
環境活動顕彰表彰式
環境セミナー
地中熱、太陽光、スマートハウス
ポスター表彰式 |
| 10月28日 (日) | 学生環境会議 |
| 11月4日 (日) | アールツァー子ども会議 |

「環境フォーラム」(10月26日)

10月26日(金)14:30～16:30 じゅうろくプラザ2階ホールで「環境フォーラム」が開催されました。

今年度の岐阜市まるごと環境フェア実行委員会において、委員の多くから以下の提言がありました。

東日本大震災以降、私たちは、人(生活)が自然(環境)に与える負荷の大きさと資源の有限さを改めて考えることになりました。自然環境に恵まれてきた岐阜市民も、もう一度(原点回帰)、自然とのつきあい方、生活とのつながりを考え直し、人と自然との共生について「低炭素(エネルギー)」、「資源循環」、「自然」の視点から話し合う機会を持ちたい。

今起こっている問題(出来事)は全体の一部であり、その基底にある「傾向」、その傾向を作り出している「構造」があること、そして、その構造は、私たちの「意識・価値観・思い込み」により成立していることを理解し、問題解決に向けてアプローチの考え方を議論することが必要。

その意見をもとに環境フォーラムを開催することになりました。

- ・パネリスト
鞍田崇氏 総合地球環境学研究所特任准教授
村上敦氏 環境ジャーナリスト ドイツ在住
虫賀仁美氏 長良川温泉若女将 岐阜グランドホテル
武武功氏 岐阜市副市長
- ・コーディネータ
野村典博氏 NPO 法人森と水辺の技術研究会理事長
平日の午後にも関わらず、多くの市民の方々のご来場いただきました。

「バイオマスセミナー」(10月26日)

10月26日(金) 13:00～14:20 じゅうろくプラザ2階研修室において、「バイオマスフォーラム」が開催されました。

「地域の未利用資源の一つであるバイオマスの利用と暮らし」をテーマにバイオマス事業の動向、生ゴミガス化プラントの未来、廃棄物エタノール化による地域循環の講義がありました。

発表いただいた団体は以下のとおりです。

- ・JORA 日本有機資源協会 主幹嶋本浩治氏
「バイオマスの活用に向けて～活用事例の紹介～」
- ・東邦ガス(株)技術研究所
環境・新エネルギー技術課長 小沢裕治氏
「バイオマスからのエネルギー回収利用技術の紹介」
- ・美濃加茂市産業建設部 部長 伊藤誠一氏
「みのかも生き残り計画 by バイオマス」



各パネリストからの話題提供のあと、岐阜市民が当たり前と思っていた長良川や金華山の自然のすばらしさやそれを次代につなぐための岐阜市民の役割、流域(地域)内の資源や利益の循環、自然感の共通認識などについて議論されました。最後に参加者からの意見を伺い、閉幕しました。

意義深い内容なので、1回のフォーラムでは議論を尽くすことができません。次回も根本問題の議論を行うフォーラムの開催に期待したいです。

「岐阜市環境活動顕彰表彰」(10月27日)

岐阜市では、平成14年度より、環境の保全や創出のための活動を継続的、かつ、献身的に実施している団体等に対して顕彰事業を行い、岐阜市まるごと環境フェアの開会式において表彰を行っています。



平成24年度は以下の3団体が表彰されました。

- ・金華山サポーターズ 会長 川瀬健一氏
- ・国際ソロプチミスト岐阜 - 長良 会長 市川妙子氏
- ・国立大学法人 岐阜大学 学長 森秀樹氏

開会式に先駆けてスタートした「スポーツゴミ拾い」や里山広場ゾーンで開催された「樹木医」の一緒に里山広場散策にも多くの市民の皆さんが参加されました。



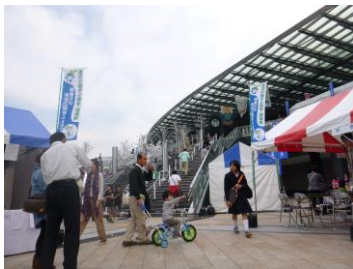
ハートフルスクエアGでは、環境セミナーが開催されました。

「屋外イベント」「環境セミナー」(10月27日)

10月27日(土)JR岐阜駅前信長ゆめ広場ゾーン、杜の架け橋ゾーン、スクエア43ゾーン、ハートフルスクエアGゾーンでは、屋外イベントや環境セミナーが開催されました。

信長ゆめ広場ゾーンでは、特設ステージでの杜の音楽会や花いっぱいピンゴゲーム、おもしろ科学実験、広場ではNPO団体など15の体験ブースで、多くの市民が自然や環境について学びました。

杜の架け橋ゾーンでは、16の企業・団体のリサイクルや環境製品の展示がありました。生活に身近な内容から最先端の技術まで幅広い内容です。



◆岐阜地中熱利用研究会

- ・展示「地中熱の利用事例」
- ・講演「岐阜に適した省エネ・地中熱を利用しよう」
- ・講演「岐阜の地産エネルギー『地中熱』と『井戸水』を利用しよう」

◆清流の国ぎふエネルギー・環境科学ネットワーク

- ・講演「太陽光発電 旬な基礎知識」
- ・体験「親子でちっちゃなソーラーカーづくり」

◆東邦ガス(株)

- ・展示「スマートエネルギー集合住宅の実証試験」
- ・講演「スマートハウスの東邦ガスの取組」

また、交流サロンや研修室では「やすらぎ茶席」(長良高校協力)や「わがまち探検マップコンクール表彰式・展示」(共催:岐阜市にぎわいまち公社)、森のつみ木広場も開催されました。



—岐阜市の自然・環境活動に関する問い合わせ—

発行者: 岐阜市 自然共生部 自然環境課

TEL: 058-265-4141 (内線: 6451) FAX: 058-267-1374

Email: shizen@city.gifu.gifu.jp

岐阜市自然・環境活動情報サイト「ぎふネイチャーネット」 <http://gifu-nature.net>